

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名	設置認可年月日	校 長 名	所 在 地			
松本情報工科 専門学校	平成18年2月20日	千村 重平	〒390-0875 松本市城西1丁目7番1号 (電話) 0263-33-8800			
設 置 者 名	設立認可年月日	代 表 者 名	所 在 地			
学校法人 未来学舎	昭和61年10月30日	青山 織人	〒390-0841 松本市渚2丁目8番5号 (電話) 0263-26-5500			
目 的	<p>本校は、学校教育法及び専修学校設置基準に基づき、工学を实践する技術者として、社会から期待される知識と技術を持ち、どのような職場でも歓迎される人格を兼ね備えた人材を育成することを目的としている。</p> <p>自動車整備学科では、現代の高度化した自動車に対応できる専門知識と専門技術の教育に加え、コミュニケーション能力の向上を図り、日本の基幹産業として経済的・環境的に大きな役割を持つ自動車業界において即戦力となる人材の教育・養成をめざしている。さらに、以下の3つの学科目標掲げている。① 一般教養の学習により社会人としての基礎知識を身につける。② 専門科目の学習により自動車の知識・技術を身につける。③ 単体並び現車実習により機能・構造を理解し、実習を通じて自ら考え行動し整備技術の質の向上を図る</p>					
分野	課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
工業	工業 専門課程	自動車整備学科	2年(昼)	2、265時間	平成19年文部 大臣告示20号	—
教育課程		講義	演習	実験	実習	実技
		673単位時間	0単位時間	—	1、592単位時間	—
生徒総定員		生徒実員		専任教員数	兼任教員数	総教員数
160人		51人		5人	0人	5人
学期制度	■前期：4月1日～ 9月30日 ■後期：10月1日～翌年3月31日			成績評価	■成績表(有) ■成績評価の基準・方法について 出席数、授業態度、期末試験・期末課題等により、秀、優、良、可、不可の5段階評価	
長期休み	■学年始め：4月 1日～4月 7日 ■夏 季：7月22日～8月20日 ■冬 季：12月26日～1月 8日 ■学 年 末：3月17日～3月31日			卒業・進級条件	■ すべての科目単位の修得 ■ 卒業試験の合格	

生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ■クラス担任制（有） ■長期欠席者への指導等の対応 ①担任教員の個別面談、学生への電話、メール、②担任教員の保護者連絡、保護者面談、③学校長・副校長面談 	課外活動	<ul style="list-style-type: none"> ■課外活動の種類 スポーツ大会 学科研修旅行 ■サークル活動（有）
就職等の状況	<ul style="list-style-type: none"> ■主な就職先、県内自動車ディーラー・民間整備工場・部品販売店等 ■就職率 100% ■卒業者に占める就職者の割合 100%（平成28年度卒業者に関する平成29年5月9日時点の情報） 	主な資格・検定	<ul style="list-style-type: none"> ■二級ガソリン自動車整備士 ■二級ジーゼル自動車整備士 ■低圧電気取扱技能者資格 ■ガス溶接技能者資格 ■有機溶剤作業主任者資格 ■中古自動車査定士資格 ■危険物取扱者乙種第4類
中途退学の現状	<ul style="list-style-type: none"> ■中途退学者 2名 ■中退率 4.0%（平成28年度） 平成29年3月17日在学者 49名（平成29年3月卒業生を含む） ■中途退学の主な理由 進路変更 ■中退防止のための取組 ①担任教員の個別面談、学生への電話、メール ②担任教員の保護者連絡、保護者面談 ③学校長・副校長面談 		
ホームページ	URL: http://www.mirai.ac.jp/mie/		

※1「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」の定義による。

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとす。

②「就職率」における「就職者」とは、正規の職員（1年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいう。

③「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

（「就職（内定）状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。）

※2「学校基本調査」の定義による。

全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。）

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

当該学科分野における専門人材育成に必要な基礎から応用・実践までの一貫した教育を施すため、地域企業や外部団体からご意見をいただき、より実践的な教育課程を編成し授業内容を改善する。

- ①企業や業界団体と積極的に連携し、企業が求める人材育成のための講座開設や教材開発に努める。
- ②当該学科における実習や資格取得などを通じてキャリア教育の充実に努め即戦力となる人材を育成する。
- ③就職先の業界における人材や専門性に関する動向に積極的に対応し、学習環境の整備や教材の工夫し、授業内容改善に向けて組織的に取り組む。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成 29 年 5 月 9 日現在

名 前	所 属
今井 淳	一般社団法人 長野県自動車整備振興会
小口 幸俊	トヨタカローラ南信株式会社
竹内 学	学校法人未来学舎 松本情報工科専門学校 自動車整備学科
吉澤 義修	学校法人未来学舎 松本情報工科専門学校 自動車整備学科

(開催日時)

平成 28 年度 第 1 回： 平成 28 年 12 月 15 日 16:00~16:30

平成 28 年度 第 2 回： 平成 29 年 3 月 23 日 17:00~17:30

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

卒業後の即戦力と多様化する業界への対応を目指すため、実習を強化し、就職先企業に対しては、より密な対応を要請するとともに、可能な限り色々な企業の現場見学等で実施する方針とする。

学生個々の課題、目標を明確にし、整備士として必要な資格取得を十分考慮し、就職後の即戦力となるべくスキルアップを図る。また、整備の現場を目の当たりにすることにより、就職後の離職率の減少等を図る。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
低電圧講習	100V・200V の配線の接続作業など感電の危険のある作業に必要な資格を取得するための講習を受ける。	(一社)長野県自動車整備振興会
ガス・アーク溶接講習・実技	基本的な工作作業の能力として、ガス・アーク溶接に関する知識と技術を習得する。	(社)長野県溶接協会・中信溶接協会

連携科目は資格取得のためのものである。

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

教職員に対し、現在就いている職又は将来就くことが予想される職に関わる職務の遂行に必要な知識又は技能を修得させ、その遂行に必要な能力及び資質等の向上を図ることを目的とする。

自動車整備学科においては、現代の高度化した自動車整備に必要とされる、実践的かつ専門的な能力を育成するために必要な知識、技術、技能などについて関係団体・職能団体及び企業等が実施する研修・セミナー・各種展示会等に教員を参加させる。さらに指導力の修得・向上等の研修にも参加させる。具体的な研修項目は、以下①～⑩とする。

①新入社員教育・研修、②一般的知識・情報活用能力に関する教育・研修、③専門的な知識・技能に関する教育・研修、④学級経営・学生指導・授業力向上・キャリア支援に関する教育・研修、⑤管理・監督者教育・研修、⑥諸法規・諸規程に関する教育・研修、⑦安全衛生教育・研修、⑧安全運転教育・研修、⑨専門業界団体等が主催する学会、展示会・技術指導セミナー、⑩その他、学校長が必要と認める教育・研修は、教職員に対し、現在就いている職又は将来就くことが予想される職に関わる職務の遂行に必要な知識又は技能を修得させ、その遂行に必要な能力及び資質等の向上を図ることを目的とする。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成 29 年 5 月 9 日現在

名 前	所 属
今井 淳	一般社団法人 長野県自動車整備振興会
小口 幸俊	トヨタカローラ南信株式会社
相澤 斉樹	アースシステム株式会社
東海林 正也	同窓会長

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL: <http://www.mirai.ac.jp/mie> 【情報公開】 ページ

5. 情報提供

(情報提供の方法)

学校ホームページ

URL: <http://www.mirai.ac.jp/mie> 【情報公開】 ページ

授業科目等の概要

(工業専門課程 自動車整備学科) 平成 29 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
	○		ガソリンエンジン構造	ガソリンエンジンの概要、構造、作動を学ぶ。	1前	50	3	○		
	○		ディーゼルエンジン構造	ディーゼルエンジンの概要、構造、作動を学ぶ。	1後	30	2	○		
	○		シャシ構造	自動車のシャシ関係する各部品及び装置の概要、構造、作動を学ぶ。	1通	60	3	○		
	○		電装部品構造	基礎的な原理・法則及び電装品の概要、構造、作動を学ぶ。	1通	50	3	○		
	○		基礎自動車工学	自動車に関する材料、燃料、潤滑、製図及び各種計算方法等を学ぶ。	1通	54	3	○		
	○		エンジン整備	内燃機関の概要、構造、整備について学ぶ。	1後	35	2	○		
	○		シャシ整備	シャシに関係する各装置の概要、構造、整備について学ぶ。	1後	40	2	○		
	○		電装品整備	電気装置の概要、構造、整備について学ぶ。	1後	25	1	○		
	○		整備機器	自動車整備で使用される工具、機器、測定機器、検査機器について学ぶ。	1前	34	2	○		
	○		自動車検査	道路運送車両法保安基準について学ぶ。	1後	25	1	○		
	○		工作実習	基本作業を通して、各種工作器具及び各種工具の正しい使用方法を習得する	1前	25	1			○
	○		計測実習	測定作業を通して、各種測定機器の正しい使用方法を習得する。	1前	45	1			○
	○		エンジン整備作業	各種エンジンの分解・組み付けを通して基本的な構造・作動を学ぶ。	1通	175	5			○
	○		シャシ整備作業	シャシに関係する各装置の分解・組み付けを通して基本的な構造・作動を学ぶ。	1通	287	8			○
	○		電装整備作業	各種電気装置の脱着・分解・組み付けを通して基本的な構造・作動を学ぶ。	1通	140	4			○
	○		自動車検査作業	定期点検記録簿に従い、定期点検の基本作業を学ぶ。	1後	28	1			○
	○		資格取得・その他	自動車業界に関係する各種資格取得及びビジネスマナー等について学ぶ。	1通	80	5			○

授業科目等の概要

(工業専門課程 自動車整備学科) 平成 29 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
	○		ガソリンエンジン構造	ガソリンエンジンの概要、構造、作動を学ぶ。	2前	25	2	○		
	○		ディーゼルエンジン構造	ディーゼルエンジンの概要、構造、作動を学ぶ。	2前	20	1	○		
	○		シャシ構造	自動車のシャシ関係する各部品及び装置の概要、構造、作動を学ぶ。	2前	35	2	○		
	○		電装品構造	基礎的な原理・法則及び電装品の概要、構造、作動を学ぶ。	2前	25	1	○		
	○		二輪自動車	燃料装置やサスペンション等について二輪車に特有な装置の構造や作動を学ぶ。	2前	20	1	○		
	○		基礎自動車工学	自動車に関わる各種計算方法を学ぶ。	2後	20	1	○		
	○		エンジン整備	内燃機関の概要、構造、整備について学ぶ。	2後	20	1	○		
	○		シャシ整備	シャシに関係する各装置の概要、構造、整備について学ぶ。	2後	25	2	○		
	○		電装品整備	電気装置の概要、構造、整備について学ぶ。	2後	15	1	○		
	○		故障原因探究	各部の基本的な点検と故障原因探究の進め方について学ぶ	2後	40	2	○		
	○		自動車検査	道路運送車両法について学ぶ。	2後	25	2	○		
	○		エンジン整備作業	各種エンジンの分解・組み付けを通して基本的な構造・作動を学ぶ。	2通	161	4			○
	○		シャシ整備作業	シャシに関係する各装置の分解・組み付けを通して基本的な構造・作動を学ぶ。	2通	196	6			○
	○		電装整備作業	各種電気装置の脱着・分解・組み付けを通して基本的な構造・作動を学ぶ。	2通	126	3			○
	○		故障原因探究	実車にて各部の基本的な点検と故障原因探究の進め方について学ぶ。	2通	133	4			○
	○		自動車検査作業	定期点検記録簿に従い、定期点検の基本作業を学ぶ。	2後	28	1			○
	○		資格取得・その他	自動車業界に関係する各種資格取得及びビジネスマナー等について学ぶ。	2通	168	10			○
合計				34 科目		2,265 単位時間				